

一応供覧	文書分類	保存年限	13510永
議長	局長	書記	主任 担当

令和7年5月26日

津南町議会議長 恩田 稔 様

議席番号5番

議会議員 久保田 等



一般質問の通告について

令和6年6月11日開会の第3回定例会に下記のとおり一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第61条第2項の規定により通告します。

記

質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
1) ふるさと納税増 対策	令和6年度のふるさと納税は全国的に不足を背景にお米に集中した結果、お米の生産が盛んな市町村が有利に働きました。 県内もお米の有る市町村はお米のお陰で寄付額が急増しています。長岡市でも初めて40億円を超えましたが、お米の寄付が79%まで増えお米だけで31億6千万円も寄付がありました。見附市に於かれましてはお米の寄付額が10倍になった事で、寄付額全体が10倍に増えました。 津南町も例外でなく、昨年11月までは前年よりも640万円少なかったふるさと納税がピークになる12月には昨年の2.4倍の1億8400万円もの寄付がありました。年を明けても米人気は衰えず、1月～3月は平均で前年度比3倍も寄付が集まりました。 結果は目標の6億円に対して後半追いついて4億6121万円まで伸ばすことが出来	町長



	ましたが目標までは届きませんでした。 R7年度の目標はR6年度と同じ6億円と いうことですが、今のこの流れに乗れば間 違いなく目標はクリア出来ると思われま す。今年は目標以上に一気にふるさと納税 を増やせるチャンスです。 そこで下記点について伺う。 ① R6年度のふるさと納税は目標6億円に 対して71%の達成率でしたがこの結果 に対しての見解を伺う。 ② 現時点での今年のふるさと納税増対策 の施策を伺う。 ③ ふるさと納税者への情報発信は件数が KPIは年3回になっているが、R6年度は どのような方法で何回発信したか伺う。 ④ リピーターの把握は出来ているのか、又 リピーター増対策の施策を伺う。 ⑤ 新規出店者の開拓はどの様に行って来 たか、又今後はどの様に行っていくか伺 う。	
2) 定住・移住対策	R6年度の移住者数が集計され、移住者が5 7件67名との報告を受け素晴らしい数字 に驚いていますが、今回より転入者の窓口 アンケート調査結果に基づく集計というこ とですので、信頼性は高いものと思われま す。この数字は空き家バンクへの新規登録 や移住コーディネーターの設置の効果の表 れとお察しします。 そこで下記3点について伺う。 ① どのような施策で67名もの人数を移住	町長

	出来たか伺う。 ② 空き家調査後の登録状況の進捗と空き家バンクへの利用実績を伺う。 ③ 今年度の移住・定住対策の施策を伺う。	
3) 関係人口の把握と増加対策。	近年、特定地域に継続的に多様な形で係わる、いわゆる「関係人口」という言葉がより注目されるようになって来ました。 現在地方では人口減少、高齢化が進む中、地域経済の減退や地域づくりの担い手不足等の様々な課題に直面しています。 関係人口が増えることは変化を生み出してくれ、移住者の増加や地域の活性化、新しい技術の導入などに繋がり、地方が抱える課題解決に期待が持てます。 津南町総合振興計画でも関係人口とのネットワークづくりがうたわれているが、R7年度今年が前期基本計画の最後の年になるが進捗状況を含め下記点について伺う。 ① 当町の関係人口（訪問系・非訪問系）の定義は定められているか伺う。 ② 関係人口（訪問系・非訪問系）の把握はされているか、又それぞれの登録人数は現時点で何名か伺う。 ③ 関係人口（訪問系・非訪問系）の増加対策は何を行っているか伺う。	町長